

奥村のり子の
読者ニュース

2017年10月29日 第286号
——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11
☎ & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



宮本たけし氏
57歳4期目



こくた恵二氏
70歳9期目

近畿ブロック
比例当選者

総選挙、議席の後退は残念
今後共闘の絆も奮闘

総選挙で共産党は小選挙区で沖繩1区の一人、比例代表で前回の20議席(606万票)から11議席(440万票)へ後退。「たいへんに残念な結果です。全国の支持者、後援会員、党員のみなさんには、大奮闘していただきました。多くの方々から『比例は共産党』という激励もいただきました。それらを結果に結びつけることができなかつた原因は、私たちの力不足にあると考えています。」これは党中央委員会常任幹部会声明です。(以下「常幹声明」)

共産党は市民と野党の共闘を大方針として共産党、立憲民主党、社民党の3野党が市民連合と7項目の政策合意を結び協力・連携して闘い立憲民主党が躍進し、市民と野党の共闘勢力は公示前議席から大きく増やしました。共産党も全国67の小選挙区で予定候補を下す決断をし、「全国のいたるところで『共闘の絆』『連帯の絆』がつくられ私たちはたくさんの新しい友人を得ることができました。これはこんどの総選挙で私たちが得た最大の財産であると考えます」(常幹声明)。

選挙戦は、希望の党が野党共闘に分断と逆流を持ちこみ自民・公明が議席の3分2を占めました。自民党の比例得票は33%で全議席の61%を占める民意を歪める小選挙区制がもたらす「虚構の多数」です。常幹声明の一部紹介と、ご支援に心から感謝し、今後よろしくお願ひ申し上げます。(編集室)

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 10月27日 市駅吉宗像前宣伝、市駅前街づくり懇談会
- 28日 メガソーラー宣伝、パーム前河西後援会宣伝
- 29日 ウオーキング例会、地域訪問、メガソーラー対策会議
- 30日 地域訪問、常任委員会
- 31日 地域訪問、市駅前街づくり
- 1日 メガソーラー住民の会世話人会
- 2日 無料生活相談、団会議

ご支援に感謝申し上げます
結果は残念でしたが大きな財産も

超大型台風21号は22日夜から23日未明にかけて紀伊半島沖を通過し県内でも甚大な被害が出ました。被災されたみなさんに心からお見舞い申し上げます。当局に対しては住民の被害状況の確認や原因の究明などしっかりととした取り組みを求めて参ります。

総選挙の期間中は悪天候続きでしたがさまざま、ご協力やご支援いただいたみなさまに本当に感謝申し上げます。残念な結果でしたが大きな財産を得ることができました。市民連合と野党共闘が実現し闘えたことです。

和歌山駅前の街頭演説や出発式、個人演説会などで市民連合、社民党、自由党など代表者のみなさんから応援のご挨拶をいた



選挙後お礼と今後の決意を報告。
10月23日 JR和歌山駅前

善戦健闘の原候補

いただいたことは、感激の極みでした。何度も選挙を戦って来た中で、初めてのことで、この力をさらに広げて憲法改悪にストップをかけられるようにがんばって参ります。

(奥村のり子)

慌ただしい2カ月

こんにちは。中村あさとです。衆議院選挙では多大なご支援ありがとうございました。ご支援頂いた皆様はこの場をお借りしてお礼申し上げます。

今回、選挙期間中のほとんどが雨天でしたが、そんな中でも多くの方が原候補の個人演説会にご参加下さいましたし、多くの激励を頂きました。それらを結果に結び付けられなかつた事は、申し訳ない限りです。気持ちを改めご期待に応えられるよう頑張つて参ります。引き続きのご支援よろしくお願ひします。

さて、9・10月は定例市議会や決算特別委員会。また、突然の衆議院の解散・総選挙と慌ただしい2ヶ月でした。決算委員会は姫田議員と共に2016年度の決算

決算委員会の反対討論を紹介します

人件費節約を目的に常勤職員を削減する分を非常勤職員・賃金支弁職員・外郭団体職員などで補つてその賃金格差を行政改革の効果としていきます。市民の働く場としての市役所として、また市民の立場で安定したサービスを継続的に提供するためにも、とぎれない常勤職員の採用が必要です。また、人件費の削減を目的として導入した指定管理者制度が、指定管理者まかせとなり、市民サービスの実弟を担当課が把握しようとしていないものもありました。自らの事業として丸投げして済ませているのでは、何のための指定管理者制度かと言わなければなりません

党市議会議員
中村あさと

